

## 管理職への任用状況等について(令和7年度)

### 1. 管理職への任用に関する状況(令和7年10月1日時点)

#### (1) 管理職員数及び割合

試験区分	I種試験等		II種試験等		III種試験等		その他		合計		
	うち女性		うち女性		うち女性		うち女性		うち女性		
室長級	人数(人)	71	16	20	3	15	0	21	2	127	21
	割合	55.9%	22.5%	15.7%	15.0%	11.8%	0.0%	16.5%	9.5%	100%	16.5%
課長級	人数(人)	86	11	0	0	3	0	11	3	100	14
	割合	86.0%	12.8%	0.0%	—	3.0%	0.0%	11.0%	27.3%	100%	14.0%

(注)1 「管理職」とは、国家公務員法第34条第1項第7号に規定する官職であり、幹部職員の任用等に関する政令第2条第1項に掲げる各機関(いわゆる本府省)に属する一般職の国家公務員に係る官職であって、職制上の段階が「室長級」又は「課長級」の官職をいう。また、「管理職員」とは、管理職の官職を占める職員をいう。専門スタッフ職俸給表の適用を受ける職員については対象外。以下同じ。

2 「I種試験等」とは、国家公務員採用I種試験、その他I種試験に準ずる試験をいう。以下同じ。

3 「II種試験等」とは、国家公務員採用II種試験、法務教官採用試験、外務専門職採用試験、国税専門官採用試験、労働基準監督官採用試験、その他II種試験に準ずる試験をいう。以下同じ。

4 「III種試験等」とは、国家公務員採用III種試験、皇宮護衛官採用試験、刑務官採用試験、入国警備官採用試験、その他III種試験に準ずる試験をいう。以下同じ。

5 「その他」とは、選考採用などをいう。以下同じ。

6 女性の割合は、採用試験別の人数に対する割合を表す。以下同じ。

7 割合については、小数第二位で四捨五入しているため、それぞれの合計の数字と合わないことがある。以下同じ。

#### (2) 管理職員の府省間人事交流の実施状況

	採用府省以外の府省での勤務者数 (他府省への出向数)			採用府省以外の府省からの勤務者数 (他府省からの出向数)		
	室長級	課長級	合計	室長級	課長級	合計
合計(人)	24	29	53	9	7	16

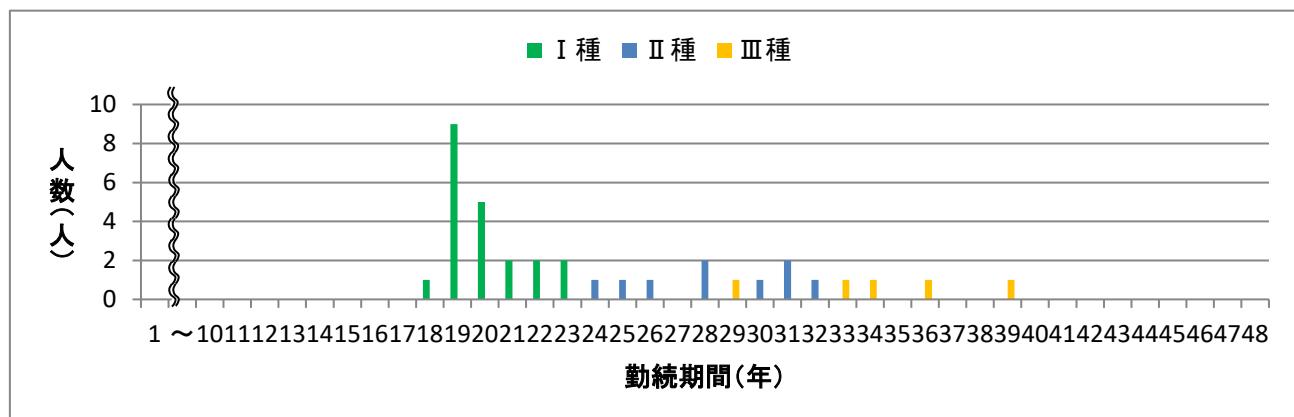
2. 本府省管理職に初めて任用された者についての状況(令和6年10月2日～令和7年10月1日)

(1) 本府省管理職に初めて任用された職員の採用試験の種類及び勤続年数

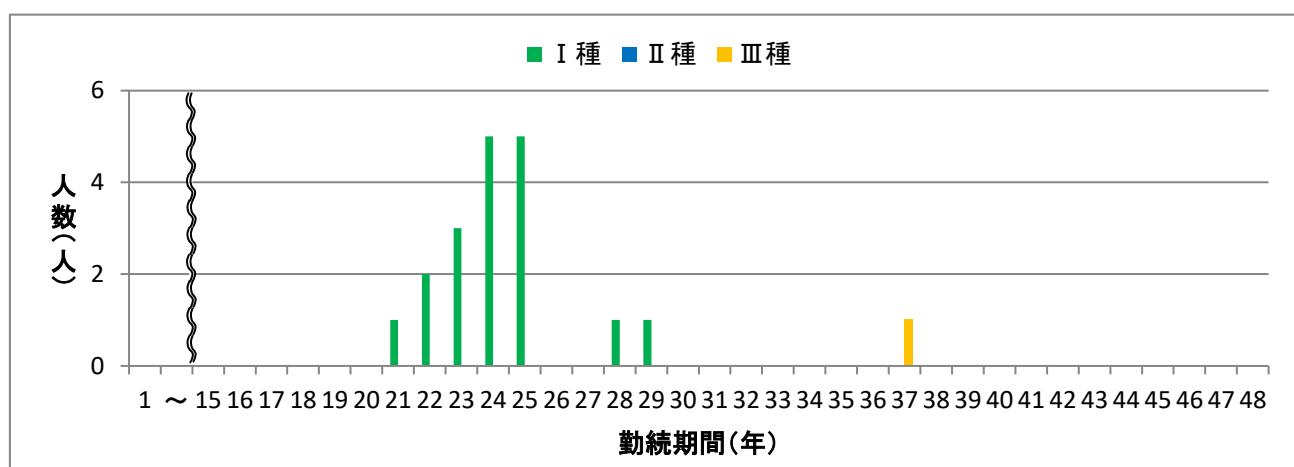
イ 本府省室長級又は課長級の官職に任用されたことのない職員のうち、初めて本府省室長級又は課長級の官職に任用された職員数及び割合

試験区分	I 種試験等 うち女性	II 種試験等 うち女性		III 種試験等 うち女性		その他 うち女性		合計 うち女性	
		II 種試験等 うち女性	III 種試験等 うち女性	その他 うち女性	合計 うち女性				
室長級	人数(人)	21	7	9	2	5	0	3	0
	割合	55.3%	33.3%	23.7%	22.2%	13.2%	0.0%	7.9%	0.0%
課長級	人数(人)	18	1	0	0	1	0	4	2
	割合	78.3%	5.6%	0.0%	—	4.3%	0.0%	17.4%	50.0%

ロ 本府省室長級の官職に初めて任用された職員についての採用から当該任用までに要した勤続年数



ハ 本府省課長級の官職に初めて任用された職員についての採用から当該任用までに要した勤続年数



(2) 本府省室長級又は課長級の官職に初めて任用された職員の出向経験  
(単位:人)

出向回数	0回	1回	2回以上
室長級	3	8	27
課長級	4	0	19

(注)「出向」には、他府省のほか、地方公共団体、民間企業等が含まれる。

### 3. 採用年次、採用試験の種類等にとらわれない人事運用を行った取組例(令和6年10月2日～令和7年10月1日)

#### (1) 幹部職及び管理職の取組状況

事例	幹部職(相当職含む)	管理職(相当職含む)
極めて優れた能力を有すると認められる職員を速やかに昇任させた事例(二段階以上上位の職制上の段階に属する官職に昇任)	具体的な事例 国際統括官(局長級)←大臣官房 国際課長	
採用試験の職種や種類にとらわれない登用	具体的な事例	文化庁参事官(生活文化創造担当)に初級試験から採用した職員を登用
民間人材等の採用・登用	具体的な事例 スポーツ庁長官に民間人材を採用	

4. 採用(選考を含む)の状況(令和6年10月2日～令和7年10月1日)

(1) 採用職員数

(単位:人)

総数	うち女性
346	105

(2) 選考によって新たに採用した者の中、公募手続を経て採用した者の状況

(単位:人)

選考によって新たに採用した者						
うち女性		うち公募手続を経て採用した者			うち女性 (割合)	
	(割合)		(割合)			(割合)
24	13	54.2%	22	91.7%	13	59.1%

(注)「選考によって新たに採用した者」とは、一般職の常勤職員に係る選考採用のうち、特別職・地方公共団体等からの選考採用や官民人事交流など人事交流の一環として行われる選考採用を除いたものをいう。

(3) 選考採用者のうち公募手続を経ずに採用した者について、公募手続を行わなかった具体的な理由

- 教科書調査官については、高度に専門的な学識を有することや、視野が広く理解と識見を有すること、関係法令に精通していることなどの学術的な知識・能力のほか、公正・中立に判断する資質を有することなどの観点から、総合的に人物を見極めることが必要であり、公募を行った場合、そのような人材を確実に確保できるのか慎重な対応が求められるため。
- スポーツ庁長官については、スポーツ分野に精通する者から、スポーツ庁長官として相応しい能力及び適性の有無を判断するための選考を省内の選考委員会で行い、適任者を選考した。その選考結果を踏まえ、内閣人事局及び人事院との協議を経て任命した。

(4) 職位ごとの選考によって新たに採用した者の人数

(単位:人)

幹部職(相当職含む)	うち女性	管理職(相当職含む)	うち女性	課長補佐(相当職含む)	うち女性	係長(相当職含む)以下	
						うち女性	うち女性
1	0	0	0	6	2	17	11

(5) 選考採用により管理職以上を採用した事例

スポーツ庁長官